

要 旨

試験委託者

環境庁

表 題

フタル酸ジ-*i*-ヘブチルのヒメダカ (*Oryzias latipes*) に対する急性毒性試験

試験番号

PRO/N04/0400

試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No.203「魚類毒性試験」(1992年)に準拠して実施した。

被験物質： フタル酸ジ-*i*-ヘブチル

方式： 流水式(定量ポンプを用いる連続希釈装置を使用) 換水率 5回/日

供試生物： ヒメダカ (*Oryzias latipes*)

試験濃度： 対照区、助剤対照区(100 mg/L)、100 mg/L、1濃度区の限度試験とした。

曝露期間： 96時間

試験液量： 3.0L

生物数： 10尾/濃度区

照明： 16時間明/8時間暗

イアレーション： なし

温度： 24±1℃

結 果

限度試験の結果、フタル酸ジ-*i*-ヘブチルの設定濃度に基づく96時間の半数致死濃度(LC50)は100 mg/L以上であった。

但し、本試験における被験物質は約 7 種の異性体混合物であり、その内、フタル酸ジ-*i*-ヘブチルの含有率は 6.4%と推定される。